

警察に届けられた認知症の行方不明者は、年々増加している状況で、認知症の男性が徘徊中に列車にはねられ死亡したケースなど、本人の命に関わるものもあります。家族の瞬間の隙をついて

家を出てしま  
い、行方が分

からなくなり、本人が無事なのか、事件や事故に巻き込まれて誰かに迷惑をかけていないか、家族の方は心配で生きた心地がしないでしょう。

行方が分からなくなったときに備

## 「徘徊高齢者」を見守ろう

はいかい

え①バッグや財布に本人の名前や住所、連絡先が分かるものを入れておく②洋服や靴に記名する③GPS端末をもたせる④自治体に認知症高齢者の見守りネットワークがあれば

登録する——よう  
うにしましょう。

家族は、精神

的にも体力的にも大きな負担を感じています。徘徊の高齢者を見かけた場合は、優しい言葉で声をかけ地域全体で見守りましょう。

防犯一口メモ